

対話 富良野の演劇人に学ぶ

道文教大生が体験型観光研修



久保隆徳さん（中央奥）が講師を務めたコミュニケーションプログラム

【富良野、南富良野】富良野市や富良野商工会議所、南富良野高などと包括連携協定を結ぶ北海道文教大の1年生30人が23日までの5日間、富良野地方で本年度のアウトドア・ツーリズム研修を行っている。

アスポーツの体験や、地元住民との交流を通じ、地域の特色を学ぶ取り組みの一環。初日の19日午後には、市内でコミュニケーションプログラムを実施。演劇集団「富良野GROU P（グループ）」の久保隆徳さんが講師を務め、相手の気持ちに立つて行

動することや、失敗を恐れない気持ちの大切さなどをコミュニケーションを使ったゲームを通じて伝えた。

参加した千葉友雅さん（19）は「『伝える』と『伝わる』が違うことが分かった。新しい発見があった」と話した。

滞在中は、南富良野町でのカヌーやサイクリング体験、南富良野高生との交流なども予定している。

（千葉佳奈）

寄付

富良野▽桂木町の柿本敦史さんは亡き妻聡美さんが生前にお世話になった感謝として3万円を市社協に。

77.1MHz ラジオふらの

（22日）

- 9・00 ラジオ広報ふらの
- 9・20 けんちゃんパパ黄昏日記
- 9・25 商工会議所だより
- 9・30 ふらのっこ野菜日和
- 11・30 京太郎とのりぴいのワハハdeラララ
- 12・15 地域おこし協力隊（フルーリッジ）
- 16・30 スターダストレビュー
- 16・30 ジンケトリオ